

平成 12 年度 「コミュニティ・カウンセリング・センター」 研修のご案内

1. コミュニティ・ワーカーの養成講座

今年度は、地域において子どもと親の支援に携わる人々への連続講座を、次のような内容で実施いたします。昨年は、学校、保育園、児童館、保健所、公民館など、地域における各公的機関の方々のお話をお聞きしましたが、今年度は各専門機関との連携をはかるために、さまざまな専門機関で活躍されている方々のお話を伺います。各回通して、コーディネーターを三沢がつとめ、共に地域のネットワーク作りと今後の子ども家庭支援のあり方を考えていきたいと思ひます。

日時：5月から毎月第2土曜日 午後2時から5時

料金：全10回 50,000円（ただし、助成金が決定した場合は38,000円）

場所：NPO 事業サポートセンター研修室（浜松町）

または、東京ボランティア・市民活動センター（飯田橋）

プログラム

第1回 5月13日	受講者自己紹介、地域における子ども家庭支援のあり方	三沢直子
第2回 6月10日	家庭裁判所における子どもと家族への関わり	浜野公子
第3回 7月1日	都立梅ヶ丘病院における子どもと家族への関わり	加納孝子
第4回 9月9日	児童相談所における子どもと家族への関わり	片倉昭子
第5回 10月14日	教育相談所における子どもと家族への関わり	海野千細
第6回 11月11日	児童養護施設における子どもと家族への関わり	尾崎眞三
第7回 12月9日	こどもの城における子どもと家族への関わり	井田由子
第8回 1月13日	小児療育相談センターと保育アドバイザーの試み	菅井正彦 永峯千尋
第9回 2月10日	東村山幼児相談室とカナダ子ども家庭支援研究	永田陽子
第10回 3月10日	子ども劇場全国センターとNHKでの子どもをめぐる活動	清川輝基

問い合わせ先：コミュニティ・カウンセリング・センター

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-23-1 ニュー・ステイト・メナー727号

Tel/Fax 03-5351-2603

E-mail: c. c. center@ma. neweb. ne. jp

*都合により講師、受講日時、会場等が変更になる場合があります。

2. 現場職員のためのグループ・コンサルテーション

子どもの荒れた状況が激化すると共に、親への対応も困難になっているのではないのでしょうか。子どもや親へどのような支援が必要なのか、それぞれの現場の特性を踏まえた上で、困難なケースへの関わり方などについて具体的・継続的なコンサルテーションをおこないます。

日時：月1回（2時間） 全10回

昼のコース（火曜日 or 水曜日） 午後2時～4時

夜のコース（火曜日 or 水曜日） 午後7時～9時

料金：全10回 50,000円（ただし、助成金が決定した場合は38,000円）

対象：地域で子どもや家族に関する人

（保育士、児童館職員、養護教諭、教師、保健婦、相談員、児童福祉施設職員等）

定員：各グループ 10名

場所：コミュニティ・カウンセリング・センター

講師：馬場禮子、三沢直子ほか、経験豊富な臨床心理士

今年度から個人のコンサルテーション、スーパービジョンも行う予定です。

3. プレイ・セラピーの連続セミナー

ケア・ワーカー、プレイ・リーダーとしての専門性を高めるために、日常の子どもの遊びを通して、子どもの心の理解と心のケアをともに考えます。

日時：月1回 火曜日夜 6時半～9時 全10回

料金：全10回 50,000円（ただし、助成金が決定した場合は38,000円）

対象：保育士、児童館職員、児童福祉施設職員等

定員：30名

場所：コミュニティ・カウンセリング・センター

講師：吉田弘道（臨床心理士）

4. ロール・プレイの連続セミナー

カウンセリング・マインドや心理学的な見方を身につけ、子どもや家族の問題への対応能力を高めるための、連続的なロール・プレイによる研修を行います。

日時：月1回 土曜日午後2時～4時半 全10回

料金：全10回 50,000円（ただし、助成金が決定した場合は38,000円）

対象：保育士、児童館職員、児童福祉施設職員、保健婦、子育て相談員、教師等

定員：12名

場所：コミュニティ・カウンセリング・センター

講師：伊藤幸江（臨床心理士）

なお、お申込の際、この他に年会費1万円をお支払いいただきます。